

# 文化財レスキューへの新潟県立歴史博物館の支援体制について

2020年7月9日現在

## 1. 支援資材

品名	サイズ(無記載は mm)	数量
<input type="checkbox"/> ストレージボックス	470×350×250	40
<input type="checkbox"/> エアキャップ (ロール)	1200×42 m	2
<input type="checkbox"/> 梱包テープ	50×25 m	10
<input type="checkbox"/> PPロープ (太さ 5 mm)	300 m	1
<input type="checkbox"/> 軍手		10
<input type="checkbox"/> メッシュコンテナ	660×420×110 (内寸)	5
<input type="checkbox"/> 乾燥カゴ	365×260×65 (内寸)	20

## 2. 資材の受け取り及び輸送・梱包要員について

- ・当館で資材輸送可能 (公用車にて現地まで輸送)
- ・県外輸送可能、梱包・輸送要員として当館職員等を2、3名派遣可能 (公用車・自家用車に同乗)

## 3. 資料保管場所の提供

- ・仮保管場所の提供 (時期により相談)
- ・面積 100 m<sup>2</sup> (棚あり)
- ・空調設備 昼間のみ空調運転
- ・防犯設備 館内 (施錠有り)
- ・保存設備 館内 収蔵庫3 (考古系収蔵庫、ただし作業場所を兼ねるため、土足可)  
指定文化財や脆弱な文化財で少量ならば収蔵庫1 (歴史美術系)

〈連絡先〉

新潟県立歴史博物館 学芸課

主任研究員 三国信一、田邊 幹、大楽和正

〒940-2035 新潟県長岡市関原町1丁目字権現堂 2247 番2

TEL:0258-47-6130 FAX:0258-47-6136 mail:office@nbz.or.jp